

令和2年度

青森県高等学校体育連盟スケート専門部総会資料



次 第

0 出席者確認（自己紹介）		
1 開 会		
2 専門部長推挙、部長あいさつ		
[役員補充]	専門委員長	P 1
3 議 事	専門部長	
[報告事項]		
(1) 令和元年度事業報告	専門委員長	P 2～3
(2) 令和元年度監査報告	監査委員	
(3) 令和元年度収支決算報告	庶務会計	P 4～5
[審議事項]		
(1) 令和2年度事業計画案	各競技委員長	P 6
(2) 令和2年度収支予算案	庶務会計	P 7～8
(3) 規約審議	専門委員長	P 9
(4) 県高体連スケート専門部表彰者推薦	専門委員長	
(5) 全国高体連スケート専門部表彰者推薦	専門委員長	P 10～12
[その他]		
(1) 令和3年度インターハイについて	準備室	
(2) その他		
6 閉 会		

日 時 令和2年5月29日（金） 15：30

場 所 八戸西高等学校「会議室」

青森県高等学校体育連盟スケート専門部

令和元年度青森県高体連スケート専門部役員(～2年度)

役 職	氏 名	学校名	備 考
部 長	米内山 裕	八 戸 西	校 長
副 部 長	山 口 吉 彦	八 戸	教 頭
委 員 長	兼スピード競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員 (スピード)
副委員長	兼フィギュア競技委員長 本 田 敦 子	三 沢	全国代表委員 (フィギュア)
	兼アイスホッケー競技委員長 上 村 大 和	八 戸	全国代表委員 (アイスホッケー)
庶務会計	統 括	山 口 衛	八 戸 西
	スピード担当	尾 崎 光 男	八 戸 西
	フィギュア担当	尾 崎 光 男	八 戸 西
	アイスホッケー担当	神 山 正 義	八戸商業
監査委員	畠 山 行 雄	八戸商業	
	藤ヶ森 誠 司	三沢商業	

令和2年度 青森県高体連スケート専門部役員 (案)

役 職	氏 名	学校名	備 考
部 長	渡 辺 学	八 戸 西	校 長
副 部 長	福 井 英 明	八戸工業	教 頭
委 員 長	兼スピード競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	全国代表委員 (スピード)
	兼フィギュア競技委員長 尾 崎 光 男	八 戸 西	
副委員長	兼アイスホッケー競技委員長 上 村 大 和	八 戸	全国代表委員 (アイスホッケー)
庶務会計	統 括	山 口 衛	八 戸 西
	スピード担当	尾 崎 光 男	八 戸 西
	フィギュア担当	尾 崎 光 男	八 戸 西
	アイスホッケー担当	神 山 正 義	八戸商業
監査委員	畠 山 行 雄	八戸商業	全国代表委員 (フィギュア)
	藤ヶ森 誠 司	八戸商業	

第71回スケートインターハイ準備室 (案)

役 職	氏 名	学校名	備 考
室 長	尾 崎 光 男	八 戸 西	総括
スピード競技担当	藤ヶ森 誠 司	八戸商業	青ス連(スピード)
フィギュア競技担当	畠 山 行 雄	八戸商業	青ス連(フィギュア)
アイスホッケー競技担当	山 口 衛	八 戸 西	青ア連

I 令和元年度事業報告【会議関係】

4/23	県高体連第1回委員長会議	青森市「青森西高校」
4/23	県体協競技力向上事業説明会	青森市「アピオあおもり」
5/21	県高体連第2回委員長会議	青森市「社会教育センター」
5/29	スケート専門部総会	八戸市「八戸西高校」
8/22～23	全国高体連スケート専門部常任委員会・第1回委員会	東京都国立オリンピック記念 青少年総合センター
12/16	スケート専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」
1/21	全国高体連スケート専門部第2回委員会	帯広市
2/11	県高体連第3回委員長会議	青森市「社会教育センター」
4/2	スケート専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」

II 令和元年度各種大会・強化事業

1 総合競技会

(1) 第72回青森県高等学校スケート競技選手権大会

スピード競技	元. 11. 30(土)～元. 12. 1(日)	YSアリーナ八戸
フィギュア競技	元. 11. 10(日)	テクノルアイスパーク八戸
アイスホッケー競技	元. 12. 13(金)～元. 12. 16(月)	テクノルアイスパーク八戸

(2) 令和元年度青森県高等学校スケート競技新人戦

スピード競技	2. 2. 8(土)～2. 2. 9(日)	YSアリーナ八戸
フィギュア競技	2. 2. 8(土)	テクノルアイスパーク八戸
アイスホッケー競技	2. 2. 5(水)～2. 2. 8(土)	テクノルアイスパーク八戸

(3) 第31回東北高等学校スケート競技選手権大会

スピード競技	元. 12. 20(金)～元. 12. 22(日)	山形県山形市
フィギュア競技	元. 11. 23(土)	宮城県大和町

(4) 第69回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会

スピード競技	2. 1. 22(水)～2. 1. 26(日)	北海道帯広市
フィギュア競技	2. 1. 22(水)～2. 1. 26(日)	北海道帯広市
アイスホッケー競技	2. 1. 22(水)～2. 1. 26(日)	北海道帯広市

(5) 第75回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会

スピード競技	2. 1. 29(水)～2. 2. 2(日)	青森県八戸市
フィギュア競技	2. 1. 29(水)～2. 1. 31(金)	青森県三沢市
ショートトラック競技	2. 2. 1(土)～2. 2. 2(日)	青森県三沢市
アイスホッケー競技	2. 1. 29(水)～2. 2. 2(日)	青森県八戸市

2 スピード競技

(1) 大会日程

【県内】	青森県選抜	元. 11. 03(日)～04(月)	YSアリーナ八戸
	青森県AR・SP選手権	元. 12. 14(土)～15(日)	YSアリーナ八戸
	みちのく競技会	元. 12. 28(土)～29(日)	YSアリーナ八戸
【県外】	十勝オーバル競技会	元. 09. 14(土)～16(月)	北海道帯広市
	全日本SD選手権	元. 10. 25(金)～27(日)	青森県八戸市
	ジャパンカップ第1戦	元. 11. 15(金)～17(日)	北海道帯広市
	ジャパンカップ第2戦	元. 11. 22(金)～24(日)	岩手県盛岡市
	全日本AR・SP選手権	元. 12. 26(木)～29(日)	長野県長野市
	全日本JR選手権	02. 01. 10(金)～12(日)	長野県軽井沢町
	ジャパンカップ第4戦	02. 02. 14(金)～16(日)	青森県八戸市
	全国高校選抜	02. 02. 21(金)～23(日)	北海道帯広市

(2) 強化事業計画(案)

合宿地	実施予定年月日	泊	日	選手	指導者	区分	備考
帯広	元・9・5～9・17	12	13	14	2	総合選手強化	氷上(オーバル競技会)
軽井沢	2・1・6～1・12	6	7	10	2	高校生強化	氷上(全日本ジュニア)

3 フィギュア競技

(1) 大会日程

【県内】	県国体予選	元. 09. 23(月)	テクノアイスパーク八戸
	県選手権	02. 01. 11(土)	テクノアイスパーク八戸
【県外】	東北北海道選手権	元. 09. 20(金)～23(月)	青森県八戸市
	東日本選手権	元. 10. 24(木)～27(日)	長野県軽井沢町
	東日本ジュニア選手権	元. 10. 24(木)～27(日)	長野県軽井沢町
	全日本ジュニア選手権	元. 11. 15(金)～17(日)	神奈川県横浜市

(2) 強化事業計画(案)

合宿地	実施予定年月日	泊	日	選手	指導者	区分	備考
三沢	元・8・1～8・11	10	11	3	1	高校生強化	GOLD
盛岡	元・8・2～8・8	6	7	8	2	総合選手強化	八戸FSC(高校生以外含む)
盛岡	元・8・13～8・22	9	10	8	2	総合選手強化	八戸FSC(高校生以外含む)
ふくち	元・12・29～12・31	2	3	5	2	総合選手強化	GOLD(高校生以外含む)

4 アイスホッケー競技

(1) 大会日程

【県内】	春季大会	31. 04. 16(火)～25(木)	テクノアイスパーク八戸
	秋季大会	元. 09. 03(火)～07(土)	テクノアイスパーク八戸
	国体予選(少年の部)	元. 10. 10(木)～19(土)	テクノアイスパーク八戸
【県外】	全国高校選抜	元. 07. 30(火)～08. 04(日)	北海道苫小牧市
	全国私立高校選抜	元. 09. 14(土)～16(月)	青森県八戸市
	東北総体(国体ブロック予選)	元. 11. 30(土)～12. 01(日)	福島県郡山市

(2) 強化事業計画

合宿地	実施予定年月日	泊	日	選手	指導者	区分	備考
釧路	元・10・10～10・15	5	6	22	1	高校生強化	指定校(八工大一高)
韓国	元・11・22～11・27	5	6	22	3	総合選手強化	

県選抜夏季強化練習試合(8月)

東北大会前選抜強化練習(11月)

国体前選抜強化・調整練習(1月)

令和元年度 一般会計収支決算書

青森県高体連スケート専門部

(単位：円、増減の△は不足)

1. 収入の部

項目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	増減△	備考
繰越金	806,377	806,377	0	30年度繰越金
運営費補助	300,000	300,000	0	高体連から 専門部運営費 50,000 総体委託費 250,000
強化費	200,000	200,000	0	高体連から 200,000
参加料	805,000	793,000	△ 12,000	春季大会 H 35,000×5 175,000 秋季大会 H 35,000×5 175,000 高校総体 H 35,000×5 175,000 S 3,000×14 42,000 F 3,000×5 15,000 新人戦 H 35,000×5 175,000 S 3,000×9 27,000 F 3,000×3 9,000
負担金	340,000	340,000	0	年度負担金 SF 10,000×! 90,000 H 10,000×5 50,000 春季大会 H 20,000×5 100,000 秋季大会 H 20,000×5 100,000
雑収入	23	9	△ 14	利息 9
合計	2,451,400	2,439,386	△ 12,014	

2. 支出の部

(単位：円、増減の△は超過)

項目	令和元年度予算額	令和元年度決算額	増減△	備考
消耗品費	20,000	0	20,000	事務用品等
会議費	20,000	0	20,000	会計監査
通信費	20,000	9,370	10,630	切手・郵送料
印刷費	20,000	0	20,000	
大会補助費	412,000	417,000	△ 5,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会 H 110,000 秋季大会 H 50,000 高校総体 SFH 138,000 新人戦 SFH 119,000
強化費	200,000	200,000	0	特別会計に繰り出し 200,000
旅費	140,100	140,100	0	全国高体連会議(3名 委員長・上村・本田) 140,100
連盟負担金	30,000	30,000	0	青森県スケート連盟負担金 30,000
褒賞費	50,000	32,400	17,600	新人戦賞状代 32,400
会場費	815,000	686,140	128,860	春季大会 H 273,250 秋季大会 H 133,875 高校総体 SFH 142,790 新人戦 H 136,225
予備費	724,300	0	724,300	
合計	2,451,400	1,515,010	936,390	

令和元年度総収入額	令和元年度総支出額	差引残高
2,439,386	1,515,010	924,376

令和2年 4 月 2 日

上記の通り相違ありません。

上記の通り相違ないことを認めます。

会計 山口 衛

監査委員 畠山 行雄

監査委員 藤ヶ森 誠司

令和元年度 特別会計収支決算書

収入総額 2,651,647

支出総額 505,260

収支残額 2,146,387

残額は次年度に繰り越し

収入の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	増減	摘要
繰越金	2,451,647	2,451,647	0	全国大会準備金から 683,171 強化費から 1,768,476
高体連強化費	200,000	200,000	0	一般会計から 200,000
繰入金	0	0	0	
雑収入	3	0	3	預金利息など
合計	2,651,650	2,651,647	3	

支出の部

項目	元年度予算額	元年度決算額	増減	摘要	
全国大会	旅費	100,000	5,260	△ 94,740	開催自治体表敬訪問
	会議費	0	0	0	
	褒章費	0	0	0	
	印刷費	0	0	0	
	通信費	0	0	0	
	消耗品費	0	0	0	
強化	工事費	0	0	0	
	各競技分配金	500,000	500,000	0	スピード 150,000 フィギュア 50,000 アイスホッケー 300,000
	雑費	0	0	0	振込手数料
合計	600,000	505,260	△ 94,740		

平成31年度（公財）青森県スポーツ協会高校生強化事業費 収支決算書

収入総額 1,883,000

支出総額 1,883,000

収支残額 0

収入の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	増減	摘要
補助金	1,883,000	1,883,000	0	スピード競技 876,000 フィギュア競技 296,000 アイスホッケー競技 711,000 (アイスホッケーは指定校)
合計	1,883,000	1,883,000	0	

支出の部

項目	元年度予算額	元年度決算額	増減	摘要
強化事業費	1,883,000	1,883,000	0	スピード競技 876,000 軽井沢合宿 フィギュア競技 296,000 三沢合宿 アイスホッケー競技 711,000 釧路合宿
返納	0	0	0	スピード競技 0 フィギュア競技 0 アイスホッケー競技 0
雑費	0	0	0	
合計	1,883,000	1,883,000	0	

I 令和2年度各種会議日程(案)

02.04.24(金)	県スポ協競技力向上事業説明会 →中止	青森市「アピオあおもり」
02.04.24(金)	県高体連第1回委員長会議 →会場変更	青森市「青森西高校」 →学校教育センター
02.05.19(火)	県高体連第2回委員長会議 →中止	青森市「社会教育センター」
02.05.29(金)	県専門部総会 →中止	八戸市「八戸西高校」
02.08.20(木)～21(金)	全国専門部常任委員会・第1回委員会	長野市「ホワイトリング」
02.12.中旬	県専門部インターハイ出場校代表者会議	八戸市「八戸西高校」
03.01.19(火)	全国専門部第2回委員会	長野市
03.02.09(火)	県高体連第3回委員長会議	青森市「社会教育センター」
03.03.30(火)	県専門部会計監査	八戸市「八戸西高校」

II 令和2年度各種大会日程(案)

1 スピード	大会	会場	主催
02.08.22(土)～23(日)	長根サマー競技会	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
02.10.23(金)～25(日)	全日本距離別選手権	長野(エムウェーブ)	日本スケート連盟
02.10.31(土)～11.01(日)	県選抜(長根オータム)競技会	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
02.11.13(金)～15(日)	全日本選抜帯広大会	帯広(十勝オーバル)	日本スケート連盟
02.11.20(金)～22(日)	全日本選抜八戸大会	YSアリーナ八戸	日本スケート連盟
02.11.28(土)～29(日)	県高校総体	YSアリーナ八戸	青森県高体連
02.12.04(金)～06(日)	全日本選抜富士吉田大会	富士吉田(セイコオーバル)	日本スケート連盟
02.12.12(土)～13(日)	県AR・SP選手権	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
02.12.19(土)～21(月)	東北高校選手権	郡山(磐梯熱海)	東北高体連
02.12.26(土)～27(日)	みちのく競技会	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
02.12.28(月)～30(水)	全日本SS選手権	帯広(十勝オーバル)	日本スケート連盟
03.01.03(日)	三浦杯(シングル)	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
03.01.09(土)～11(月)	全日本ジュニア選手権	YSアリーナ八戸	日本スケート連盟
03.01.20(水)～24(日)	インターハイ	長野(エムウェーブ)	全国高体連
03.01.27(水)～31(日)	国体(シングル)	恵那(クリスタルパーク)	日本スポーツ協会
03.02.06(土)～07(日)	県高校新人戦(長根ウインター競技会)	YSアリーナ八戸	青森県専門部
03.02.11(木)～13(土)	全日本選抜長野大会	長野(エムウェーブ)	日本スケート連盟
03.02.12(金)～14(日)	エムウェーブ競技会	長野(エムウェーブ)	長野県スケート連盟
03.02.13(土)～14(日)	ジュニアワールドカップ最終戦	YSアリーナ八戸	ISU
03.02.19(金)～21(日)	全国高校選抜	帯広(十勝オーバル)	全国高体連
03.02.19(金)～21(日)	世界ジュニア選手権大会	YSアリーナ八戸	ISU
03.03.06(土)～07(日)	長根ファイナル競技会	YSアリーナ八戸	青森県スケート連盟
2 フィギュア			
02.10.09(金)～11(月)	東北北海道選手権	新潟(MGC)	日本スケート連盟
02.11.03(火)	県高校総体	フラット八戸	青森県高体連
02.11.03(火)	県国体予選	フラット八戸	青森県スケート連盟
02.11.05(木)～08(日)	東日本選手権・ジュニア選手権	甲府(小瀬)	日本スケート連盟
02.11.14(土)	東北高校選手権	大和町(ベルサンピア)	東北高体連
02.11.21(金)～23(日)	全日本ジュニア選手権	フラット八戸	日本スケート連盟
02.12.23(水)～27(日)	全日本選手権	長野(ビッグハット)	日本スケート連盟
03.01.09(土)	ウインターチャレンジカップ	テクノアイスパーク八戸	青森県スケート連盟
03.01.20(水)～24(日)	インターハイ	長野(ビッグハット)	全国高体連
03.01.27(水)～30(土)	国体	名古屋(ガイシアリーナ)	日本スポーツ協会
03.02.14(日)	県高校新人戦(県選手権)	テクノアイスパーク八戸	青森県専門部
3 アイスホッケー			
02.04.15(水)～24(金)	県春季大会 →中止	テクノアイスパーク八戸	青森県専門部
02.07.28(火)～08.02(日)	全国高校選抜 →中止	苫小牧	苫小牧市、日ア連
02.09.07(月)～10(金)	県秋季大会	テクノアイスパーク八戸	青森県専門部
02.09.12(土)～14(月)	全国私立高校選抜	テクノアイスパーク八戸	青森県ア連
02.10.13(火)～22(木)	国体予選(少年の部)	テクノアイスパーク八戸	青森県ア連
02.12.05(土)～06(日)	東北総体(少年の部)	郡山(磐梯熱海)	日本スポーツ協会
02.12.13(日)～17(木)	県高校総体	テクノアイスパーク八戸	青森県高体連
03.01.20(水)～25(月)	インターハイ	岡谷・軽井沢	全国高体連
03.01.27(水)～31(日)	国体	豊橋・長久手	日本スポーツ協会
03.02.08(月)～12(金)	県高校新人戦	テクノアイスパーク八戸	青森県専門部

III 令和2年度強化事業(合宿)日程(案)

1 スピード	合宿	会場	事業
02.08.02(日)～08(土)	陸上強化合宿	岩木青少年スポーツセンター	高校生強化
02.08.16(日)～19(水)	夏季氷上強化合宿	YSアリーナ八戸	高校生強化
03.01.06(水)～11(月)	冬季氷上強化合宿	YSアリーナ八戸	高校生強化
03.01.24(日)～26(火)	国体調整合宿	岐阜県恵那市	総合選手強化
2 フィギュア			
02.08.02(日)～10(月)	GOLD合宿(三沢)	三沢アイスアリーナ	総合選手強化
02.08.04(火)～08(土)	八戸FSC合宿(盛岡①)	みちのくコカ・コーラボトリングリンク	高校生強化
02.08.16(日)～20(木)	八戸FSC合宿(盛岡②)	みちのくコカ・コーラボトリングリンク	総合選手強化
02.12.28(月)～31(木)	GOLD合宿(南部)	ふくちアイスアリーナ	総合選手強化
03.01.04(月)～07(木)	八戸FSC合宿(南部)	ふくちアイスアリーナ	総合選手強化
3 アイスホッケー			
02.10.08(木)～12(月)	氷上強化合宿(釧路)	春採スケートセンター	高校生強化
02.11. ()～ ()	氷上強化合宿(海外)	未定	総合選手強化

令和2年度 一般会計収支予算書（案）

青森県高体連スケート専門部

（単位：円、増減の△は不足）

1. 収入の部

項 目	令和元年度 予算額	令和元年度 決算額	令和2年度 予算額	増 減 △	備 考
繰越金	806,377	806,377	924,376	117,999	元年度繰越金
運営費補助	300,000	300,000	300,000	0	高体連から 専門部運営費 50,000 総体委託費 250,000
強化費	200,000	200,000	200,000	0	高体連から 200,000
参加料	805,000	793,000	787,000	△ 18,000	春季大会 H 35,000×5 175,000 ----- 秋季大会 H 35,000×5 175,000 ----- 高校総体 H 35,000×5 175,000 S 3,000×11 33,000 F 3,000×8 24,000 ----- 新人戦 H 35,000×5 175,000 S 3,000×5 15,000 F 3,000×5 15,000
負担金	340,000	340,000	310,000	△ 30,000	年度負担金 SF 10,000×6 60,000 H 10,000×5 50,000 春季大会 H 20,000×5 100,000 秋季大会 H 20,000×5 100,000
雑収入	23	9	24	1	利息 9
合 計	2,451,400	2,439,386	2,521,400	70,000	

2. 支出の部

（単位：円、増減の△は超過）

項 目	令和元年度 予算額	令和元年度 決算額	令和2年度 予算額	増 減 △	備 考
消耗品費	20,000	0	30,000	10,000	事務用品等
会議費	20,000	0	30,000	10,000	
通信費	20,000	9,370	30,000	10,000	切手・郵送料・振込手数料
印刷費	20,000	0	30,000	10,000	名刺印刷、プログラム等印刷
大会補助費	412,000	417,000	395,000	△ 17,000	競技役員日当、審判料、補食費、運営委託費等 春季大会（H） 10,000×10 100,000 秋季大会（H） 10,000×5 50,000 高校総体 S40,000+F40,000+H50,000 130,000 新人戦 S25,000+F40,000+H50,000 115,000
強化費	200,000	200,000	500,000	300,000	特別会計に繰り出し 500,000
旅 費	140,100	140,100	240,000	99,900	全国高体連会議（長野市4名） 240,000
連盟負担金	30,000	30,000	30,000	0	青森県スケート連盟負担金 30,000
褒賞費	50,000	32,400	50,000	0	大会用賞状
会場費	815,000	686,140	860,000	45,000	春季大会 H 30,000×10 300,000 秋季大会 H 30,000×5 150,000 高校総体 S 40,000×2 80,000 F 30,000 30,000 H 30,000×5 150,000 新人戦 H 30,000×5 150,000
予備費	724,300	0	326,400	△ 397,900	特別会計にインターハイ準備金として100000繰出
合 計	2,451,400	1,515,010	2,521,400	70,000	

令和2年度 特別会計収支予算書（案）

収入総額 2,746,400

支出総額 845,000

収支残額 1,901,400

残額は次年度に繰り越し

収入の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	2年度予算額	増減	摘要
繰越金	2,451,647	2,451,647	2,146,387	△ 305,260	
強化費	200,000	200,000	500,000	300,000	一般会計から
繰入金	0	0	100,000	100,000	一般会計から
雑収入	0	0	13	3	預金利息など
合計	2,651,647	2,651,647	2,746,400	94,743	

支出の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	2年度予算額	増減	摘要	
全国大会準備	旅費	100,000	5,260	300,000	200,000	インターハイ視察等
	会議費	0	0	5,000	5,000	
	褒章費	0	0	0	0	
	印刷費	0	0	5,000	5,000	
	通信費	0	0	30,000	30,000	
	消耗品費	0	0	5,000	5,000	
	工事費	0	0	0	0	
強化	各競技分配金	500,000	500,000	500,000	0	スピード 150,000 フィギュア 50,000 アイスホッケー 300,000
	雑費	0	0	0	0	
合計	600,000	505,260	845,000	245,000		

令和2年度（公財）青森県スポーツ協会高校生強化事業費

収 支 予 算 書

収入総額 1,876,000

支出総額 1,876,000

収支残額 0

収入の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	2年度予算額	増減	摘要
補助金	1,883,000	1,883,000	1,876,000	△ 7,000	スピード競技 873,000 フィギュア競技 295,000 アイスホッケー競技 708,000 (アイスホッケーは指定校)
合計	1,883,000	1,883,000	1,876,000	△ 7,000	

支出の部

増減の△は減額

項目	元年度予算額	元年度決算額	2年度予算額	増減	摘要
強化事業費	1,883,000	1,883,000	1,876,000	△ 7,000	スピード競技 873,000 弘前・八戸合宿 フィギュア競技 295,000 盛岡合宿 アイスホッケー競技 708,000 釧路合宿
返納	0	0	0	0	スピード競技 0 フィギュア競技 0 アイスホッケー競技 0
雑費	0	0	0	0	
合計	1,883,000	1,883,000	1,876,000	△ 7,000	

青森県高等学校体育連盟スケート専門部規約

第1章 名称及び事務局

- 第1条 本専門部は名称を青森県高等学校体育連盟スケート専門部と称する。
第2条 本専門部の事務局を部長指定の場所に置く。

第2章 目的

- 第3条 本専門部は関係競技団体と提携し、青森県高校スケートの健全な普及発展を図ることを目的とする。

第3章 事業

- 第4条 本専門部は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1) 競技会の開催及び奨励。
(2) その他の本専門部の目的達成に必要な事業。

第4章 組織

- 第5条 本専門部は青森県高体連スケート専門部に加盟している各校顧問及び、監査委員、庶務会計係をもって組織する。

第5章 役員

- 第6条 本専門部には次の役員を置く。
(1) 部長1名(校長職)、副部長若干名
(2) 委員長1名、副委員長若干名
(3) スピード、アイスホッケー、フィギュアの各部門に競技委員長、また必要に応じて副競技委員長を置く。
(4) 監査委員、庶務会計若干名
第7条 役員については学校教育法第50条第1項に規定する校長、教頭、教諭、臨時講師の職にあるものがあたる。
第8条 役員の任期は2カ年とする。但し再任を妨げない。補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。
第9条 部長は総会において推挙し、その他の役員については総会において選出する。

第6章 会議

- 第10条 本専門部には次の会議を置く。
(1) 総会
(2) 各校顧問代表者会議
(3) 各部門委員会
第11条 総会は毎年1回部長が招集し、予算案及び事業案を審議する。
第12条 各校顧問代表者会議並びに部門委員会は、必要に応じて部長及び各部門の競技委員長が招集し、必要事項について審議する。

第7章 経費

- 第13条 本専門部の経費は加盟校の負担金並びに参加料等を以てこれに充てる。
第14条 当該年度の会計は監査委員の監査を受け総会において承認を得るものとする。

第8章 表彰

- 第15条 本専門部において過去10年間顧問として指導されたものを表彰する。

附 則

- 1 本規定は平成14年5月の総会で審議に付し、以後施行する。
- 2 本専門部の設立年月日は昭和22年4月1日とする。
- 3 平成28年6月1日一部改正。
- 4 令和元年5月29日一部改正。

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部規約

第1章 名称及び事務局

第1条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下専門部)と称する。

第2条 専門部の本部は部長の在任校に置き、事務局は常任委員長の在任校に置く。

第2章 目的

第3条 本専門部は(公財)全国高等学校体育連盟(以下全国高体連)寄付行為に基づき、高等学校に係わるスケート競技・アイスホッケー競技活動の振興を図り、日本スケート連盟及び日本アイスホッケー連盟と提携し、もって高等学校生徒の健全な発達を図ることを目的とする。

第3章 事業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 全国高等学校スケート大会並びにアイスホッケー大会の開催、並びにスケート及びアイスホッケーに関する事業等の審議と執行。
2. その他目的の達成に必要な事項。

第4章 組織

第5条 本専門部は全国高体連寄付行為第4章第15条により全国都道府県の高体連スケート専門部をもって組織する。

第5章 役員

第6条 本専門部に次の役員を置き、任期は2年とする。但し重任を妨げない。

補欠によって就任した役員の場合は前任者の残任期間とする。

1. 顧問 若干名
2. 部長 1名
3. 副部長 若干名
4. 常任委員長 1名
5. 競技委員長 3名
6. 競技副委員長 3名
7. 総務部長 1名
8. 常任委員 若干名
9. 監事 2名

第7条 1. 本専門部に顧問を置くことができる。顧問は部長の諮問に応ずるものとする。顧問は部長・副部長・常任委員を経験し、特に功績のあったもので委員会の承認を得て部長がこれを委嘱する。但し顧問の任期は1年とする。

2. 役員については、学校教育法第50条第1項に規定する校長、教頭、教諭の職にあるものがあたる。

3. 本専門部の部長及び副部長は委員会において推薦し、全国高体連の承認を得て会長が之を委嘱する。部長は専門部を代表し会務を総括する。副部長は部長を補佐し、部長に事故のあるときはその職務を代行する。

4. 常任委員は各競技部門より選出し、部長が之を委嘱し会務を執行する。

スピード競技 2名 フィギュア競技 2名
アイスホッケー競技 2名

5. 部長は常任委員を若干名推薦できる。

6. 常任委員長、競技委員長、総務部長は常任委員の中から選出し、委員会の承認を得て部長が之を委嘱する。常任委員長は部長・副部長を補佐し会務を総理する。競技委員長は競技に関することを統括する。総務部長は経理事務を含め、部長・副部長・常任委員長を補佐し会務を統括する。

7. 委員は各都道府県高体連スケート専門部より1名選出し、予算・決算・事業及び重要な項目を決議する。

8. 監事は委員会より選出する。

第6章 会 議

第8条 本専門部に次の会議を置く

1. 委員会
2. 常任委員会
3. 競技別委員会
4. その他委員会が必要と認めた委員会

第9条 委員会は年2回（9月・1月）部長が招集し、次の事項について審議決定する。

1. 規約の制定及び改廃に関する事項
2. 大会開催地の決定
3. 大会運営の基本方針に関する事項
4. 大会要項の決定
5. 予算及び決算に関する事項
6. その他の重要事項

第10条 常任委員会は必要に応じて部長が招集し、委員会より委託された事項または緊急に処理を要する事項を審議決定する。

第11条 競技委員会は必要に応じて部長が招集し、競技に関わる業務を遂行する。

第7章 会 計

第12条 本専門部の経費は、全国高体連専門部運営費及び負担金、その他を持ってあてる

第13条 本専門部の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 付 則

1. 副部長のうち2名は、大会開催及び次回開催都道府県高体連スケート専門部長とする。
2. 常任委員の分掌業務は次のとおりとする。
総務部（企画・庶務・運営・会計）
競技部（スピード競技担当・フィギュア競技担当・アイスホッケー競技担当）
3. 常任委員会の議長は常任委員長が、委員会の議長は部長が行う。

常任委員会の構成

- ・部長・副部長・常任委員長・競技委員長・競技副委員長
- 総務部長・常任委員・監事

委員会の構成

- ・常任委員会構成メンバー・各都道府県スケート専門部委員長

監事 2名（委員から選出）

付 則 本規程は平成14年9月 5日より施行する

平成19年9月 7日 一部改正（競技部長→競技委員長）

平成24年9月 7日 一部改正（公益財団法人化に伴う名称の一部変更）

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部功労者表彰規程

- 第1条 (公財)全国高等学校体育連盟スケート専門部(以下「全国高体連スケート専門部」)は、全国高体連スケート専門部の発展・振興及び選手強化育成に寄与した者の功績と、その労をたたえることを目的として定めるものである。
- 第2条 前項の目的を達成するために表彰委員会を設ける。
- 第3条 表彰委員会は、全国高体連スケート専門部長・副部長・各部門委員長・事務局長及び部長が任命した代表委員を併せて構成する。
- 第4条 部長は表彰委員会を代表し、会議を統括する。副部長は部長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第5条 表彰委員会は、都道府県から内申された者について審議し、部長がこれを決定し、表彰状ならびに記念品を贈る。
- 第6条 表彰を受ける者は、次のいずれかに該当する者であること。
- 1 部長・副部長・常任委員長は1期2年以上その任に就いた者であること。
 - 2 代表専門員は3期6年以上その任に就いた者を原則とする。
 - 3 総合優勝は、通算3回以上の監督等を対象とする。
- 第7条 表彰は、表彰者の退任次年度に行う。ただし、表彰者が退職年度の場合は当年度に行う。
- 付 則 本規定は平成14年1月19日より施行する。
- 平成19年9月 7日 一部改正
平成24年9月 7日 一部改正(公益財団法人化に伴う名称の一部変更)
平成29年1月18日 一部改正(規定を正式名称に変更,第3条()内を削除)

(公財) 全国高等学校体育連盟スケート専門部分担金徴収について

(公財)全国高体連スケート専門部は、インターハイ開催都道府県に対して、運営補助金として支出する目的並びに本専門部の円滑な運営のために徴収するものである

- 1 分 担 金 登録者1名につき 1000円
- 2 徴収対象
ア) 全国高等学校総合体育大会スケート競技・アイスホッケー競技に出場登録した。
イ) 同大会の各都道府県予選会及び地区予選会に出場登録した選手。
- 3 徴収方法
ア) 各都道府県の専門部が一括で事務局に納入する。
イ) 専門部のない府県については、インターハイ期間中、原則として監督・代表者会議時に徴収する。
- 4 日 程 当年度 6月末日までに納入すること。
- 5 領 収 書 振込時の控えを領収書にあてる。

令和2年度青森県高体連スケート専門部名簿(役職は一部案)

学校名	氏名	役職・担当	メール
八戸西高校(校長)	渡辺 学	専門部部長・全国専門部副部長	有
八戸工業高校(教頭)	福井 英明	専門部副部長	有
八戸高校	尾形 洋紀	スピード	有
	宮川 友貴枝	フィギュア	有
	上村 大和	専門部副委員長・全国代表委員(H) アイスホッケー	有
	木村 真樹	アイスホッケー	
八戸東高校	柳町 宗貴	スピード	有
八戸西高校	尾崎 光男	専門部委員長・全国代表委員(S) スピード・フィギュア	有
	山口 衛	スピード	有
	高橋 拓克	スピード	有
八戸水産高校	村崎 匡利	スピード	有
八戸工業高校	白鳥 洋	アイスホッケー	有
	澤田 祝詞	アイスホッケー	有
	吉川 孝平	アイスホッケー	有
八戸商業高校	神山 正義	アイスホッケー	有
	村上 隆勇	アイスホッケー	有
	畠山 行雄	監査委員・全国代表委員(F)	有
	藤ヶ森 誠司	監査委員	有
八戸学院光星高校	清水 利憲	スピード	有
	西村 裕行	アイスホッケー・フィギュア	有
	田中 敏則	アイスホッケー	有
八戸工業大学第一高校	石藤 壽也	アイスホッケー	有
	工藤 大	アイスホッケー	有
	佐々木 勝一	アイスホッケー	有
青森山田高校	黒沢 果菜	フィギュア	有